

## 初心俳句日記抄 令和6年秋

2024年10月21日 6組 瀬戸章嗣

### 暑い処暑これも自然と風流し

処暑（今年は8月22日）に30度は異常気象だと言ってみても始まらない。  
地球沸騰は避ける対処も必要だと思うが、自然はそのまま受け容れて過ごしていく  
のが、快適である時もあるかと、エアコンと扇風機を最適化して詠みました。

### 敬老日散歩帰りのバスフリー

川崎市の高齢者外出支援フリーバス乗車券で、買い物にも散歩にも、自由度が広がり、  
車内が空いている時間や曜日を選ぶ等して、ありがたく楽しんでいる。  
今年の敬老日も、フリーバスを楽しんだ。

### 春以来初秋の富士やおぼろ見え

度々立ち寄ってきた森林公園の富士見場で、見えずに4カ月が過ぎた秋の日に眺望  
した富士山は、夕日に赤く染まった空に、〈富士だ〉とぼんやり輪郭を感じただけ  
の富士山だったが、〈ほっと感〉と、明日への希望を感じた。

### 山道に紫陽花を見る寒露かな

散歩で行く森林公園内のいくつかの選択コースの、しばらく行かないでいた山道  
で、寒露（今年は10月8日）に、紫陽花が咲き残っているように見えると思って  
詠みました。

### 帰りには杖で買い物かつぐ秋

外出時に杖を持ち始めて久しく、電車やバスの中で、荷物の置き場所として重宝し  
てきたが、80歳で車、82歳でバイクを止めた後の最近は、  
買い物袋を手提げするのではなく、杖で担いで帰ると楽なのを楽しんでいる。

以上